



## 日本の温泉



国籍	籍種	中国
職		紙器・段ボール箱製造
実習実施者		有限会社ソノダ
監理団体		オービシー協同組合

張 洪 波  
ZHANG HONGBO

日本には火山が多くあります。それで地震がよく起きますが、良いこともあります。それは各地に有名な天然温泉がたくさんあることです。日本人にとって温泉に入ることはただ楽しむだけではなく、病気の治療や気持ちがりラックスするなど生活をする上で大切なことです。

日本人のようにお風呂が好きな民族は他にはないと思います。大昔の日本は、男女混浴が普通だったようですが今は違います。私はこれが不思議に感じ、特別な風習だと思います。

温泉がとても気持ちのいいものだという事は、日本人は誰でも知っています。気持ちがいいことは誰でも好きになります。水道水を沸かした家庭のお風呂とは違います。実際温泉には身体をリラックスさせる成分があるし、自然の環境の中で湯につかって精神がりラックスするという効果があります。

また、日本人がお風呂を重視するという別の理由もあります。お風呂に入るということは、身体を洗う、汗を流すことだけではなく父と子供、上司と部下、友人同士等々との交流を深めるという意味があります。だから温泉の人气が高い、これこそが最も大切なことだと思います。

日本の温泉の歴史はとても古いです。日本の本に「温泉」という言葉が出てくるのは、「古事記」「日本書紀」という昔々の本です。古くから日本人は温泉を利用していました。戦争で怪我をした武将達が草津温泉で湯治をしたと書いてあるそうです。そして今も、日本人は温泉を利用して、病気を治したり、健康を促したりしています。

また最近では、温泉は旅行にはなくてはならないものになっています。各地では温泉から見える景色や、旅館で食べる食事、泊まる部屋等、いろいろな工夫をして人々を楽しませていきます。外国人の旅行者にも温泉はとても人気がありますが、まず、外国人は日本で温泉に入る規則を知らなくてははいけません。湯船に入る前には身体を綺麗に洗う、タオルは湯の中に漬けてはけない等。私は初めて日本の温泉に入ったときにいろいろ教えてもらいました。それから日本の旅館には必ず浴衣があります。それを部屋で着て浴室に行きます。タオルや足袋もあります。すべて準備された中で温泉を楽しむことができるのは、とても気持ちのいいものです。旅人に親切な旅館の人々や大自然に触れることは、旅行で最も大事な特別なことです。

私は日本で4年間過ごしていますが、その間会社で、何度か旅行に行く機会がありました。そのたびに、温泉に入って特別な気持ちになりました。とてもラッキーなことで、日本でのいい思い出になっています。あと一年の滞在中で、また温泉に行けるといいなと思います。